

核融合研機関リポジトリのコンセプトと将来展望

NIFS Repository

— 共同利用機関のリポジトリ —

三戸利行、カ石浩孝、河本善子、橋本香苗、難波忠清(核融合科学研究所・リポジトリ作業会)

リポジトリ構築のコンセプト

研究の特性 プロジェクト研究
 成果は、プロジェクトにも帰属
 成果発表 = チームによる承諾



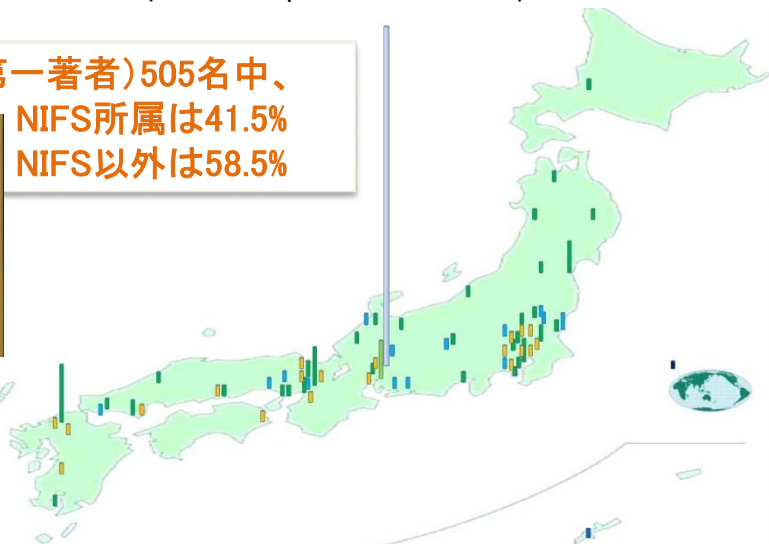
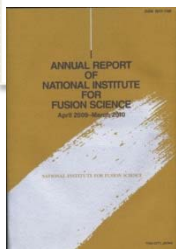
リポジトリ構築のコンセプト
 方針決定=委員会
 実務作業=作業会

研究者の負担軽減: 作業会による登録、包括許諾



英文年報論文第一著者所属研究機関別分布
 (Annual Report 2009 – 2010)

全著者(第一著者)505名中、
 NIFS所属は41.5%
 NIFS以外は58.5%



リポジトリ構築の経過

H18~19: 準備期間(講演会、ポータル研修、情報収集)

H20: 中期計画年度計画に「リポジトリ」を明記

前半: 練習用サーバー立ち上げ

後半: サーバー立ち上げ、試験運用、
 指針要項制定

年度末: 公開

H21: CSI委託事業実施、遡及入力、機能拡張

H22: 本格的運用

- ◆ 研究所リポジトリから核融合研究分野リポジトリへ
- ◆ コンテンツの相互利用の推進

第一著者の所属研究機関: 海外の研究所等を含め70機関
 (グラフには、NIFSを除く上位23機関のみを示した)

